⚠警告（けいこく）

保護者の方へ　必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

⚠注 意（ちゅうい）

●鋭利な部分、箇所がありますので、注意してください。

●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。

●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。

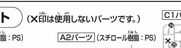
●説明書からお読みの上、説明書は捨てしないでください。窒息する恐れがあります。

組み立て中に注意する箇所

・シールの番号 ／ ・組換え、同じパーツを取り付ける ／ ・向きに注意して取り付ける ／ ×2 ・部品を数量の倍取ります ／ ・どちらかを選んで取り付ける ／ ・切断面を傷つけないように取ります

切り取り

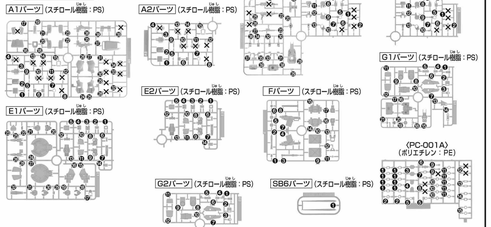
首部品はニッパーなどで、きれいに切り取りましょう。



取り付け

PC部品は軟質素材のため、つぶさないようにしっかり取り付けましょう。

パーツリスト（×印は使用しないパーツです。）



●ホイルシール……1

※⑲はご自由にお使いください。

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

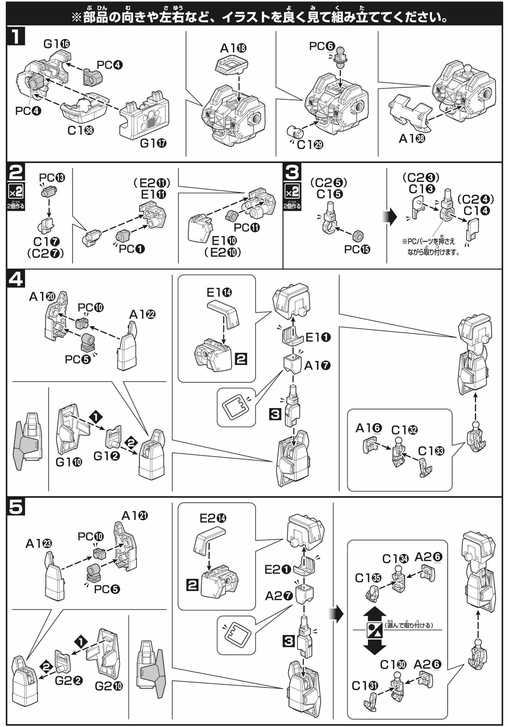
《組み立てる時の注意》

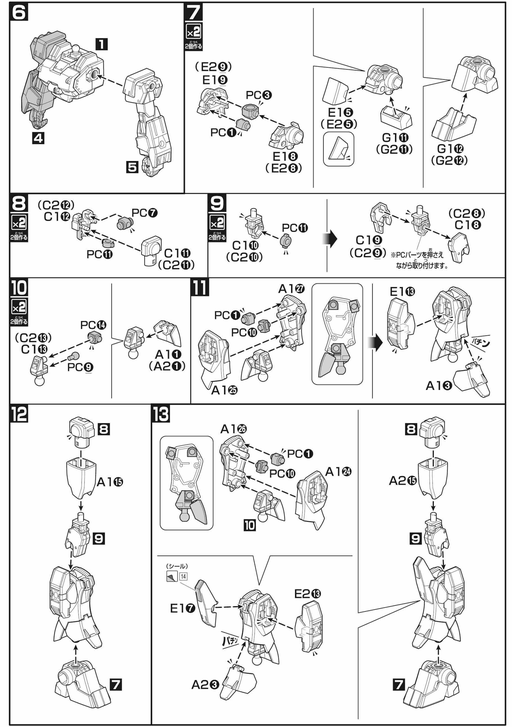
●組み立てる前に説明書をよく読みましょう。

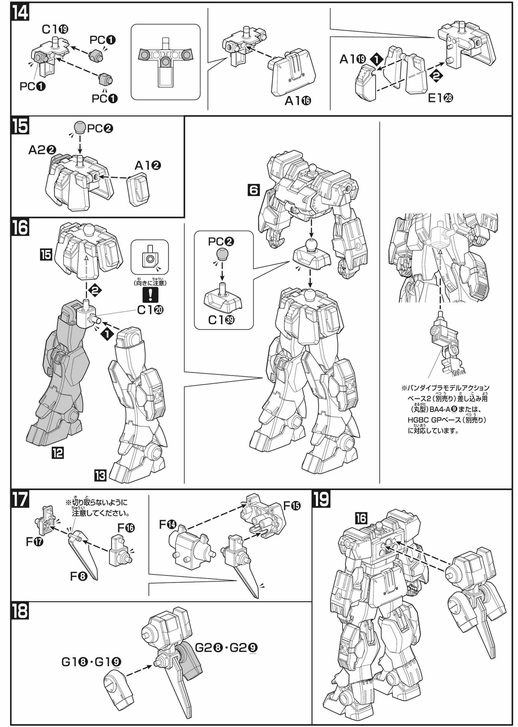
●部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。

●塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

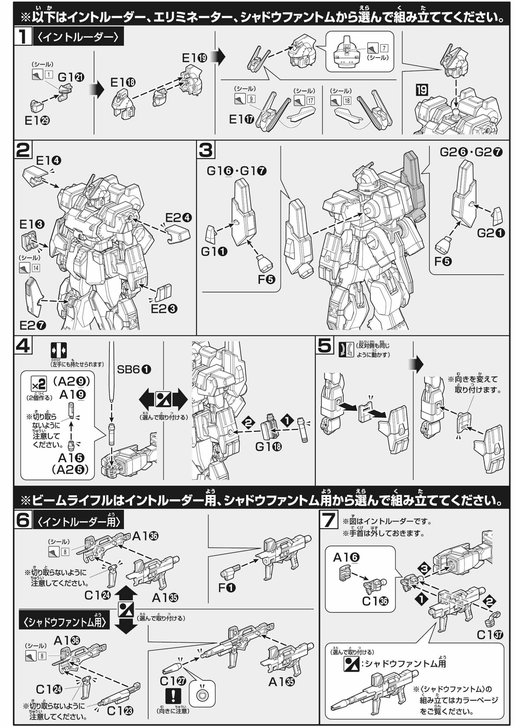
※部品の向きや左右など、イラストを良く見て組み立ててください。







※以下はイントルーダー、エリミネーター、シャドウファントムから選んで組み立ててください。



※ビームライフルはイントルーダー用、シャドウファントム用から選んで組み立ててください。

Ez-SA1
INTRUDER

Ez-SA2
ELIMINATOR

Ez-SA3
SHADOW PHANTOM

レドームパーツOFF状態

BACK PACK

インドゥーターは、近距離戦を担当するため、推力強化したバックパックを装備する。一方でエリミネーターは機動性を捨て、重くても装填力のある遠距離武装をバックパックに集めている。シャドウファントムは、データ情報戦に特化したバックパックを持ち、他の二機へ戦場の情報を伝えるだけでなく、敵の通信を遮断し連携を阻止する。バックパックの円盤状のレドームパーツはセンサーユニットで、運用時にはせり上がって頭部と合体する。

COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
※塗装には、エナメル塗料「水性塗料」のご使用を前提とします。
※カラー配合は参考値であり、最適なガンプライメージ仕上がりを保証するものではありません。

本体用グレー部
- ニュートラルグレー (85%)
- +ホワイト (40%)
- +ブルーグレー (少量)

本体用ホワイト部
- ホワイト (100%)

関節等ダークグレー部
- グレー (100%)

センサー等グリーン部
- ホワイト (70%)
- +イエローグリーン (30%)

イントゥーター
電磁アンカンプライフル一部
- ホワイト (90%)
- +ライトグレー (10%)
- +スカイグレー (少量)

シャドウファントム
レームパーツ・ブール部
- ゴールド (100%)

BUILD FIGHTERS ONE POINT TECHNIC

センサーユニットの発光状態を演出しよう!

そのまま組みつるなどしても色分けされていたりしますが、ひと手間かけてパネルライン入りするとさらにカッコよくなります。

① まずはそのままのホログラムシールを組み立てるなどそれながらエッジを出すように貼り込んでいこう！ ② 次にマーカーではみ出すように塗っていこう！ ③ 最後にフチに沿って余分な部分を切り落とそう！ 以下同じ作業で光りようにやれば完成だ！

※別売りのホログラムシールをマーカー、鉛筆等を使用しています。

LINE UP

018 ビルドバーニングガンダム
019 バーストレックガンダム
020 ライトニングガンダム
013 ヴァリュアブルポッド
015 ライトニングバックウェポンシステム
014 パワードアームズ(パワー)
016 イージーアームズ

●画像と商品は多少異なりますのでご了承ください。画像の完成品は塗装してあります。 ●一部の画像はHGBC ロゴベース（別売り）を使用しています。
●この商品には、「HGBF ガンダムEz-SR」が1体のみ入っています。それ以外の商品は宝売りません。 ●ここに掲載している情報は2014年1月現在のものです。

©創通・サンライズ

HG BUILD FIGHTERS 機動戦士ガンダムビルドファイターズトライ

GUNDAM.INFO Search
www.gundam.info
バンダイホビーサイト www.bandai-hobby.net

GUNDAM Ez-SR
TEAM-SRSC MOBILE SUIT

ガンダムEz-SR

型式番号：
RX-79[G]Ez-SR1
RX-79[G]Ez-SR2
RX-79[G]Ez-SR3

全高：18.5m（ヘッドバルカン除く）
重量：65.2t
81.9t
72.6t

※機体データは基本的にビルダーが考えた数値です。
※データは劇中の設定です。

【機動戦士ガンダム第08MS小隊】に登場したガンダムイージーエイトを改造したガンプラ。都立成緑高専科学部のチームが製作。イントゥーター、エリミネーター、シャドウファントムの三機チームで、それぞれが役割を分担し完璧な連携で敵を撃破する。機体名の「SR」は、「成緑」の略称として名付けられた。戦い方の基本は、シャドウファントムがバトルフィールドの情報を収集、残り二体がそのデータを元に、まずエリミネーターが遠距離から敵を殲撃、イントゥーターが、近距離や格闘戦に持ち込み勝利を奪う、このフォーメーションに限はない。

イシバシ・ダイゴ

都立成緑高専科学部のガンプラバトルチームの三人、同じガンダムEz-SRをベースとしたガンプラを組る、チーム内が同一機体であるため、製作、運用などメリットが多い。イシバシは、イントゥーター、ニシカワがエリミネーター、オカモトがシャドウファントムのそれぞれを担当。高専科学部としての実績を活かし、データ収集に重きを置いたバトルスタイルを採用。攻撃も、遠距離と近距離で収斂を完全に分担しあっている。

ニシカワ・ユキオ

オカモト・ショータ

BANDAI

0194355

1/144 ガンダムEz-SR

BANDAI 2014 MADE IN JAPAN

●この商品には、「HGBF ガンダムEz-SR」が1体のみ入っています。

©創通・サンライズ

MATERIAL GUNPLA

GUNDAM Ez-SR CUSTOMIZE PLAN

HGUC ガンダムイージーエイト

電子工学、情報学、商船学…各々の特徴を随所に活かした機体。彼らの完璧なる戦術が、戦場を支配する。

GROUND TYPE MOBILE SUIT

HGUC ドム

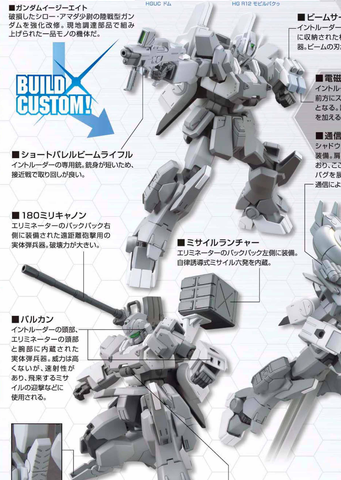
HG R18 セビルバウ

■陸戦系MSの特性について
地上での戦いは、宇宙と違い天候や地形条件に左右されやすい。そのためガンダムイージーエイトなどは、パートトラックなど情報収集と指揮を行うサポート部隊を部隊につけていた。また、地形の影響による弾数量が大きく変化することに対応するため、ドムのように前面に大きな装備したり、バクのように回避行動を阻害する機体もいた。一方で武装や装備などを換装することで対応する機体も多く、量産機体には多くの地上用の改良タイプが生み出された。

■ガンダムイージーエイト
破棄したシロー・アマダ少尉の陸戦型ガンダムを強化改修、現地調達部品で組み上げられた一品モノの機体だ。

■ビームサーベル
イントゥーターの前腕カバーに収納された格闘戦用の武器。ビームの刃が発生する。

BUILD CUSTOM!



■ショートバレルビームライフル
イントゥーターの専用銃。銃身が短いため、接近戦で取り回しが良い。

■電磁ナックル
イントゥーターの前腕カバーが前方にスライドして格闘戦武器となる。握った瞬間、電磁攻撃を加える。

■通信遮断子機
シャドウファントムの特殊装備。肩に穴機装備されており、ここからさらに無数のバグを展開し、敵チームの通信による連携を妨害する。

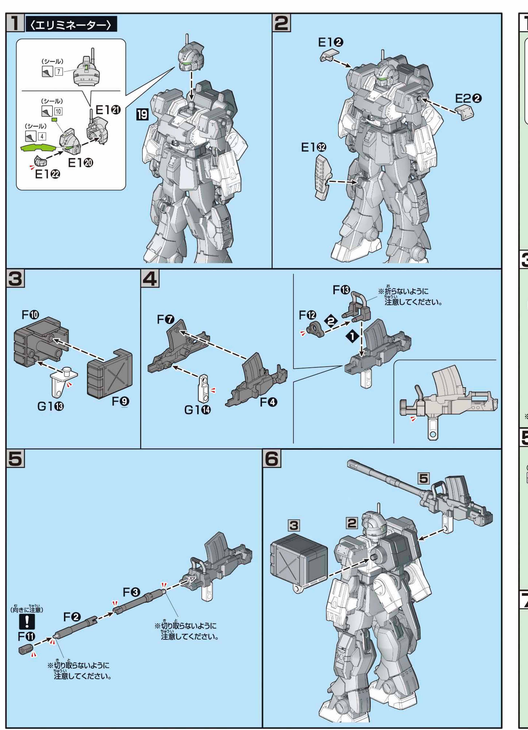
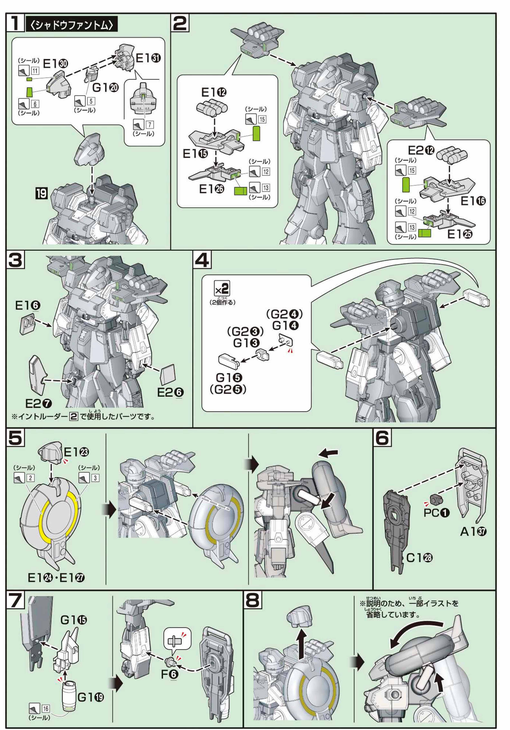
■シールドセンサー
シャドウファントムのシールドに内蔵されたセンサー。敵に向けることでピンポイントの情報を集める。

■180ミリキャノン
エリミネーターのバックパック右側に装備された遠距離砲撃用の実体弾兵器。破壊力が大きい。

■ミサイルランチャー
エリミネーターのバックパック左側に装備。自律誘導式ミサイル六発を内蔵。

■バルカン
イントゥーターの頭部、エリミネーターの頭部と胸部に内蔵された実体弾兵器。威力は高くないが、連射性があり、飛来するミサイルの迎撃などに使用される。

■ビームライフル
シャドウファントムの銃。ガンダムイージーエイトのものを使用している。本体の強力なセンサー能力により高い命中率を誇る。

▲エリミネーターには専用のむりむりパーツが付属。

■旋回式バルカン
三機の共通装備。胸部にあり、銃身が旋回するバルカン。敵センサーの破壊などに有効。